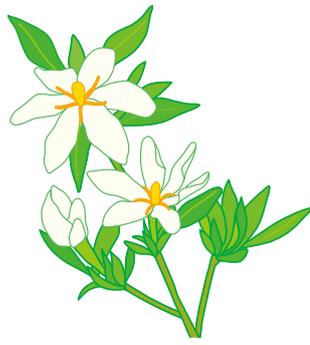


Dohoku
Nayoro



2017
No.39

平成29年6月21日

広報



道北なよろ



広報道北なよろ 増刊号発行に際して

既に新聞報道等によりご承知の事と思いますが、この度、中島代表理事組合長がホクレン総会において代表監事（常勤）に就任されました。この事を受け、第4回定例理事会に於いて東野代表理事組合長・村上代表理事専務が選任され承認されました。新たな体制の下、運営する運びとなっております。

表紙の人

今号の表紙は、名寄市智恵文で農業を営んでいる藤森将二さん宅のアスパラの収穫作業を撮影させていただきました。

将二さんは智恵文支部青年部長を務めるなど、智恵文地区の農業者の担い手として、ご活躍されています。

（主な作付品目）

- ・ スイートコーン
- ・ アスパラ
- ・ 馬鈴薯
- ・ 秋小麦
- ・ 南瓜



退任のご挨拶

前代表理事組合長 中島道昭

組合員の皆様には春作業に続き栽培管理等お忙しい毎日をお過ごしのことと存じ、ご家族様共々ご健勝で日々ご活躍の事とお慶び申し上げます。

さて、私事ではありますが、六月にホクレン農業協同組合連合会の通常総会に於いて常勤役員に就任を致したことから道北なよろ農業協同組合の代表理事組合長を退任いたしました。

顧みますと昭和五十九年旧名寄農協の理事に就任してから今日までの農協の運営に携わって参りし

たが、その間、平成十八年から道北なよろ農協の代表理事組合長として常勤をいたしました。

合併十二年を経過し大きな災害等も無く過ごす事が出来ましたが、組合員皆様、役職員の方々のご理解ご指導ご協力があったからこそと今更ながら深く感謝をしている所でございます。

大変ありがとうございました。早いもので農協も合併以来十二年余りが過ぎました。農協改革と言う将来、大転換期を迎える事となるなど農業を取り巻く環境は

多々問題が山積しております。J Aの責任に基づく経営の健全化と組織基盤を確立し、時代や環境の変化に柔軟に対応してこそ地域や

社会の信頼を得る事が可能と考えます。今後は、私もいち役員理事として地域農業の発展と組合員皆様の暮らしを守るため微力ではございますが、専心努力いたす所存でございます。

今後も農業界は先行き不透明な問題が出てくるとは思いますが、組合員、役員、職員がそれぞれの役割を十分に果たし、農協に結集

することが解決の道と信じ、「一人は万人のために」「万人は一人のために」を心にきざみ乗り越えて行きたいと思っております。

最後に末筆ながら皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。略儀ながら書中をもつて代表理事組合長の退任のご挨拶とさせていただきます。



就任ご挨拶

代表理事組合長 東野秀樹

今春は、融雪も順調に進み、好条件の元で開墾作業をスタートさせることが出来ました。組合員の皆様に於かれましては開墾・定植作業等も一段落され、休む間もなく日々の管理作業や収穫作業にと、ご多忙の事とご推察申し上げます。

この度の六月六日の理事会をもって、中島組合長の後任として代表理事組合長を拝命致しました。若輩で経験も乏しい私にとりまして、更なる責任の重さを痛感しております。組合員の皆様、あるいは地域の皆様にとって、これまで以上に必要とされる農協をめざし役員一丸となって、事業運営は

勿論のこと環境づくり・人づくりに最善の努力をして参る所存でありますので、前任者同様、特段のご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

現在、政府主導による『規制改革推進会議』の場に於いて農協組織や農業者に対する極めて乱暴な改革を強制する議論がなされており、農協組織の否定・解体、指定生乳生産者団体への圧力、そして協同組合そのものの民間企業化へ導かせる圧力が非常に強くなっております。農協を利用して下さる組合員皆様の為の改革は当然必要と考えますが、一部の経済界の大

企業への利益誘導を図るための農業改革にしか見えていないのが現状であり、非常に残念に思います。これらの外圧に於いては今後も近隣JA・連合会等と連携を図りながらしっかりと対応して参りたいと考えております。更にはこれ

期に、私共役員も組合員の皆さんと一緒に協同組合の本質を再確認していく必要があると同時に、ときの流れと共に変わらなければならぬもの、あるいは変えてはならないものをここでしっかりと見定めていかなければならないと考えております。又、後継者対策や労働力対策をはじめとする諸課

題に対し、組合員さんは元より行政・関係機関とも連携して第4次農業振興計画にも反映させながら取り組んで参ります。

少々寒い日が続いておりますが、組合員皆様にとりまして本年も豊穡の秋を共に迎えられる一年でありますようお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。



就任ご挨拶

代表理事専務

村上

清

第4回理事会に於いて代表理事専務に就任させて頂くことになりました。経験不足のため、その職責に対して非常に重圧を感じておりますが、組合員皆様のお役に立てるよう日々努力する所存であります。前代表理事専務同様、ご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、昨今の農業情勢でございますが、T P P のアメリカ脱退や F T A 農業交渉、農協改革等、様々な問題を抱えておりますが、農協は今までと同様、安心安全な食料を未来永劫、消費者に届ける責務は昔と変わっておりません。生産

者と農協が一体となつてこの責務を果たしていかなければならないと思っております。

また、近年は異常気象といわれる中、異常気象が普通年の様になつて参りました。昨年は二年続けたの集中豪雨による被害が見られた地区がございました。幸いにも当地区には一部被害が有つたものの、全道的に見ると最小限だったかと思われまます。被害に遭われた方に於いては改めてお見舞いを申し上げます。

一方、今年の冬は降雪も少なく、雪解けも順調に進み開墾・移植作業も例年になく早期に終了し途中

気温の低い日もございましたが、順調な生育状況で組合員の皆様にとっては秋の収穫が大変期待されるものと感じております。本年は気象被害もなく組合員の生産努力が実を結ぶ事をご祈念致しております。

また、農業の労働力不足、後継者の育成等も大きな課題であります。労働力不足については、全産業の中に於いても大きな課題であり、これらの課題についても知恵を出し合いながら課題解決に向けて地域として取り組まなければなりません。

近年、作況の方は豊作基調が続

き、農協も大変良い業績を残せております。これも、ひとえに組合員皆様の栽培技術の研鑽と経営努力の成果だと思っております。農協としても組合員の声に応えられるように行政と共に役職員一体となつて努力する所存でございます。本年が、組合員の皆様が健康で農作業事故等のない一年でありますよう、更に豊穰の秋を迎えられます様ご祈念申し上げ就任のご挨拶と致します。



会長理事

中島道昭
(名寄)



常務理事(信用担当)

近藤文隆
(全域)



代表理事専務

村上清
(名寄)



代表理事組台長

東野秀樹
(風連)



理事
兼 購買委員長
兼 総務委員

中村耕司
(名寄)



理事
兼 営農委員長
兼 総務委員

小川和則
(風連)



理事
総務委員長

清水清隆
(智恵文)



理事
営農委員

山崎一浩
(風連)



理事
購買委員

米澤俊一
(風連)



理事
総務委員

清水和彦
(風連)



理事
営農委員

小泉博志
(智恵文)



理事
総務委員

宗万利行
(名寄)



理事
購買委員

伊東浩次
(智恵文)



理事
購買委員

大久保裕司
(風連)



理事
営農委員

鷲見悦朗
(名寄)



理事
営農委員

尾崎正和
(風連)

JAの新たな運営体制

()は出身地区



監事

坂本悟
(全域)



監事

金子孝雄
(風連)



監事

鷲田友貴
(智恵文)



代表監事(常勤)

清水秀満
(名寄)

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道は、平成29年度の農業政策提案事項の

検討にあたり、基本農政並びに各作目別対策本部委員会を開催しました。

基本農政対策本部委員会では、国際貿易交渉に係る動向を共有するとともに、世界の諸情勢を見極めながら国際貿易交渉等への対応について機動的な運動展開を図ることを確認しました。また、持続可能な北海道農業の確立に向けて、担い手・人材力強化や産地体質強化などの作目共通対策の組織討議原案を協議、決定しました。

今後、各地区・JA段階での組織討議を行いながら、現場の意見を踏まえた要請活動につなげて参ります。



JA北海道信連

JAバンク北海道は、5月に開催された「日刊スポーツ豊平川マラソン」へ協賛しました。当日は、ランナーのゼッケンに「JAバンク北海道」のロゴを出したほか、ちよリスグズの抽選会（400名以上の方が参加）や、ちよリスと一緒に撮った写真をSNSに投稿した方へグッズ等をプレゼントする企画を行いました。

今後もイベントへの参加や協賛を通じて、地域の皆様を応援してまいります。



ホクレン

社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」

の一環として、児童養護施設の子どもたちに北海道日本ハムファイターズの試合を通じて元氣と勇気を感じ、地元・北海道への愛着を持つてもらおうと、児童養護施設9施設に札幌ドームでの観戦チケット160枚と限定ユニフォームをプレゼントしました。この取組みは、2013年から継続して実施しており、今年で5年目になります。



JA共済連北海道

地域貢献活動の一環として生徒



向けの交通事故対策活動に取り組んでいます。スタントマンが交通事故を再現して危険性を疑似体験（スケアード・ストリート技法）させる交通安全教室を開催し、自転車走行のルールやマナーを学んでいただきます。今年度は道内8つの高等学校で開催を予定し、活動を通して交通事故が減り、組合員・地域の皆様が安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」

を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。





販売内容

サイズ：S・M・L
色：グレー

| | 身長 | 胸囲 |
|---|---------|------|
| L | 174~185 | ~115 |
| M | 158~177 | ~93 |
| S | 150~160 | ~83 |

ベスト、アシスト材はサイズの組み合わせが可能です。

アシストカ

簡単装着

- 上半身のベストを着て、太もものベルトを装着するだけ。



「ダスカール」

腰楽スーツ

アシスト材の復元力が上半身を持ち上げる方向に作用するため、前かがみ姿勢の作業が楽になります。

快適な装着感

- メッシュ生地ですらでもムレ知らず。
- ベルトの締め具合でアシストカを調整できます。

購入された方々の具体的な感想

- 昆布干しの砂ひき作業、これまで途中休みながら行っていたが、休まず作業が行うことが出来る
- 昆布シーズン中は3~4回病院に通っていたが、今年は通院していない
- 腰の調子が悪くならない、着用方法も問題ない



- 次の日の朝も楽だ
- 腰の靭帯の手術をしたが、このスーツを着たおかげで今年の昆布漁の作業が出来、非常に評価している

特許出願中 特願2012-005897号

商品に関するお問い合わせ及びご注文は農協資材店舗までお願い致します。

※多少デザインが変更となる場合もありますのでご了承願います。